

2022年7月29日

利用者様・ご家族様

関係者 各位

社会福祉法人京福会 理事長 田畑陽一郎
特別養護老人ホーム寿山荘 施設長 渡邊 学

新型コロナウイルス感染者に関するお知らせ（第一報）

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、特別養護老人ホーム寿山荘（特養定員 50 名、ショートステイ 10 名、2 階建・従来型特養）で入居者様 2 名様、ショートステイ利用者様 1 名様及び職員 1 名が新型コロナウイルスに感染いたしました。感染拡大を防ぐ観点から感染が判明した経緯を下記のようにご報告いたします。

7/23（土）15：30 に退勤した職員が喉の痛みを感じたため、17：00 に自宅に保管している抗原検査を実施したところ陽性が判明。18：20 に緊急の感染症対策委員会を開きこの日の夜から職員が勤務する 2 階ユニットを感染区域とするゾーニングを行い、職員はヘアキャップ、フェイスシールド、マスク、手袋、ガウン着用で業務にあたり、入居者様は居室対応とし、翌日の朝食から食事は居室提供、使い捨て容器を使用することとした。

7/24（日）午前中より 2 階ユニットの入居者様全員、2 階ユニットの介護職員全員、看護職員に抗原検査を実施し全員の陰性が確認された。発熱者はなし。前日の抗原検査で陽性が判明した介護職員は市内の医療機関が休診で PCR が受けられないため自宅安静し 7/25 に受診することとした。症状は 38℃台の発熱、倦怠感、声がれ。前日の喉の痛みは消失した。

7/25（月）感染による発熱が疑われる方はなし。7/23 の抗原検査で陽性が判明した介護職員は市内の医療機関で PCR を受検。検査結果は翌日以降に判明するとのことだった。

7/26（火）昼過ぎよりショートステイ利用者様 1 名にふらつきと顔色不良があり 14：30 の検温で 38.8℃。協力病院の指示で医療用抗原検査を実施し陽性が判明。16：30 介護職員の PCR の結果、陽性が判明。再度 2 階ユニットの入居者様全員、介護職員及び看護職員全員に抗原検査を実施したところ、ショートステイ利用者様と同室の 2 名の入居者様の感染が判明。7/26 の夕食からラゲブリオカプセルの服用が始まった。この時点での感染者は入居者様 2 名およびショートステイ利用者様 1 名、職員 1 名の合計 4 名。

7/27（水）新たな発症者はなし。

7/28（木）午前中の検温で 8 名に発熱症状があり、協力病院の指示で 8 名に医療用抗原検査を実施し 6 名の陽性が判明。夕食からラゲブリオカプセルの服用が開始となる。

また昼過ぎに 7/26 に感染が判明したショート利用者様の血圧および酸素飽和濃度の低下があり救急搬送を要請し、市内の医療機関に入院となる。

このほか深夜に 37.8°C の発熱があった職員が市内の医療機関で PCR 検査を受検し陽性が判明。この時点での感染者は入居者様 6 名およびショートステイ利用者様 3 名、職員 2 名の合計 11 名。保健所に感染症対策支援チームの派遣を要請し、7/29（金）午前 10 時ごろに施設に到着される予定となった。

以上ご報告いたします。

皆様におかれましては多大なるご心配とご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。

一日も早い終息にむけて全力で取り組みます。

謹白